

10. 「“しくみ”を用いた安全確認型システム」の事例

「“しくみ”を用いた安全確認型システム」を構築する場合の参考となるように、これまでに調査・検討された事例を別添の形でまとめた。事例は、「従来のシステム」及び検討・改善された「安全確認型システム」を1セットにするとともに、「6. “しくみ”の方式、手段」の表-2に分類してある区分・方式のどれに該当するか、および、「8. 『“しくみ”を用いた安全確認型システム』使用時の留意点」で説明した「対象外の危険による残存リスク」、「管理上の残存リスク」といった残存リスクの有無及び残存リスクが存在する場合の対策を記載してある。（「設計条件外の残存リスク」は対象外として取り上げていない。）

各事例より“しくみ”のポイントを読み取り、改善したい設備や作業システムへの展開を図っていただきたい。事例のないものについては、新しい方式を考案・提案していただきたい。